Panasonic

パソコン接続ガイド

デジタルカメラ

本書では、本機とパソコンの接続や、付属のソフトウェアの紹介をしています。

もくじ

はじめに

準備

PHOTOfunSTUDIO を使う

その他

VQC8373

付属のソフトウェア
PHOTOfunSTUDIO のご紹介

デジタルカメラには、画像管理ソフト PHOTOfunSTUDIO が付属しています。PHOTOfunSTUDIO は画像を取り込んだり、分類して整理したりする画像管理機能だけでなく、加工や画像補正、動画の編集といった編集機能も持っています。デジタルカメラの楽しさ広げる PHOTOfunSTUDIO を、ぜひご活用ください。

パソコンに取り込み

デジタルカメラから画像を取り込みます。**詳しくは 11 ページをお読みください。**

個人認証

あらかじめ登録した顔画像をもとに、画像を顔別に自動分類できます。

スライドショー

画像をスライドショーにして再生します。

ショートムービーストーリー

写真や動画から好きなものを選んで、2 ~ 3 分のビデオ作品に仕上げることができます。

表示スタイル

画面の表示スタイルを選べます。

[12 カレンダー]：年、月、日ごとの画像が一覧表示されます。

[フォルダ]：フォルダーごとの画像が一覧表示されます。

[地名]：地名ごとの画像が一覧表示されます。

詳しい説明は、**PHOTOfunSTUDIO 取扱説明書**（PDF ファイル）をご覧ください。

- 取扱説明書を見るためには、Adobe Acrobat Reader 5.0以降、またはAdobe Reader 7.0 以降が必要です。お使いのパソコンに Adobe Reader が標準で搭載されていない場合は、下記のサイトからダウンロードしてインストールしてください。
http://get.adobe.com/reader/otherversions

はじめにお読みください

- 動作環境を満たしていても、一部ご使用になれないパソコンがあります。
- Windowsパソコンを使用する場合、MS Pゴシックフォント、MSゴシックフォントがシステムにインストールされていないと文字が正しく表示されません。インストールされていない場合は、Windowsの説明書を参照してフォントをインストールしてください。
- ご使用のパソコンの使用環境などにより、本書の説明内容・画面と実際の内容・画面が一致しないことがあります。あらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関しましては、事前に予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部またはすべてを無断転載することを禁止します。
- 本書でのWindows の操作説明は、Windows XPでの手順および画面を使用しております。
- 本書では SDXCメモリーカード、SDHCメモリーカード、SDメモリーカード（内蔵メモリーも含めて）を「カード」と記載しています。
- 本書では「PHOTOfunSTUDIO 6.0 HD Lite Edition」または「PHOTOfunSTUDIO 6.1 HD Lite Edition」を「PHOTOfunSTUDIO」と記載しています。

  PHOTOfunSTUDIOのバージョンはモデルによって異なります。
  付属の CD-ROM のレーベルで確認できます。
- **PHOTOfunSTUDIO は Macintosh では使えません。**対応する OS について詳しくは、5 ページの「PHOTOfunSTUDIO の動作環境」をご覧ください。
- 本書で使用するイラストはイメージです。

SDXCメモリーカードにパソコンが対応していない場合、フォーマットを促すメッセージが表示されることがあります。（撮影した画像が消去されますので、フォーマットしないでください）
カードを認識しない場合は、下記のサポートサイトをご覧ください。

http://panasonic.jp/support/sd_w/

PHOTOfunSTUDIO の動作環境

■ PHOTOfunSTUDIO 6.0 HD Lite Edition/6.1 HD Lite Edition

対応パソコン	Windows® 7 の場合:Intel® Pentium® Ⅲ 1 GHz 以上のCPU(互換CPUを含む)を搭載したIBM® PC/AT互換機 Windows Vista® の場合:Intel® Pentium® Ⅲ 800 MHz 以上のCPU(互換CPUを含む)を搭載したIBM® PC/AT互換機 Windows® XPの場合:Intel® Pentium® Ⅲ 500 MHz以上のCPU(互換CPUを含む)を搭載したIBM® PC/AT互換機 **ショートムービーストーリー作成機能ご利用時の推奨環境** Intel® Core™ 2 Quad 2.6 GHz 以上 ビデオメモリ256 MB 以上 ● お使いのパソコン環境や、再生する画像、切り替え効果によっては、再生時にコマ落ちや色落ちが発生したり、動画がスムーズに再生されない場合があります。 **AVCHD/AVCHD Lite 動画機能ご利用時の推奨環境** 動画再生時:Intel® Core™ 2 Duo 2.16 GHz/ Pentium® D 3.2 GHz 以上 動画編集時:Intel® Core™ 2 Quad 2.6 GHz 以上 **AVCHD/AVCHD Lite動画機能ご利用時の最低環境** **(2 フレーム / 秒の再生ができる環境)** Intel® Pentium® Ⅲ 1 GHz 以上
対応OS	プリインストールされた各日本語版 Microsoft® Windows® 7 (32 bit) Starter Microsoft® Windows® 7 (32 bit/64 bit) Home Basic/ Home Premium/Professional/Ultimate Microsoft® Windows Vista® (32 bit) Home Basic/ Home Premium/Business/Ultimate SP1/SP2 Microsoft® Windows® XP (32 bit) Home Edition/ Professional SP2/SP3
ディスプレイ	High Color (16 bit) 以上 (32 bit以上を推奨) デスクトップ領域1024×768以上(1920× 1080以上を推奨)
	Windows® 7/Windows Vista® の場合:DirectX® 10に対応したビデオカード Windows® XPの場合:DirectX® 9.0cに対応したビデオカード
	DirectDraw®のオーバーレイに対応 PCI Express™ ×16対応を推奨 ビデオメモリ256 MB 以上を推奨 Direct3D アクセラレータ:使用可能

PHOTOfunSTUDIO の動作環境（つづき）

搭載メモリ	Windows® 7 の場合：1 GB以上（32 bit）、2 GB以上（64 bit） Windows Vista® /Windows® XPの場合：512 MB 以上 （AVCHD/AVCHD Lite動画機能ご利用時は 1 GB以上）
ハード ディスク	Ultra DMA-100以上 インストールに450 MB以上の空き容量 ● ディスクに記録するときは、作成するディスク容量の 2 倍以上の空き領域が必要です。 ● 圧縮設定を有効にすると記録時にエラーが発生します。ハードディスクドライブの [プロパティ] で [このドライブを圧縮してディスク領域を空ける] のチェックマークを外してください。
ディスク ドライブ	CD-ROM ドライブ（インストールに必要） ● DVD 書き込みには対応したドライブとメディアが必要です。
サウンド	Windows互換サウンドデバイス
インター フェース	USB端子（ハイスピードUSB（USB2.0））
その他	マウスまたはマウスと同等のポインティングデバイス
必要な ソフトウェア	Windows® 7 /Windows Vista® の場合：DirectX® 10 Windows® XPの場合：DirectX® 9.0c※
	.NET framework 4.0 SQL Server Compact 3.5 Internet Explorer 6.0以上 QuickTime Player 7.6.5以上

※DirectX® 9.0c に対応していないパソコンにインストールするとパソコンが正常に動作しなくなる可能性があります。対応がわからない場合は、ご使用のパソコンメーカーへお問い合わせください。

- 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- PHOTOfunSTUDIO をご使用時に、パソコン環境に関するメッセージが表示された際は、動作環境に記載されている推奨環境をご確認ください。
- Windows® 3.1、Windows® 95、Windows® 98、Windows® 98SE、Windows® Me、Windows NT® および Windows® 2000 には対応していません。
- Windows® XP Media Center Edition、Tablet PC Edition、Windows Vista® Enterprise、Windows® 7 Enterprise での動作は保証しません。
- Windows® XP および Windows Vista® の 64 bit OS での動作は保証しません。
- Windows® 7 の XP モードでの動作は保証していません。
- OS のアップグレード環境での動作は保証していません。
- マルチブート環境には対応していません。
- マルチモニター環境には対応していません。
- インストール、アンインストールはシステム管理者権限（Administrator）のユーザーのみ可能です。
- 管理者アカウントまたは標準ユーザーアカウントのユーザー名でログオンしてからご使用ください。Guest アカウントのユーザー名ではご使用になれません。
- PHOTOfunSTUDIO 起動中は、Windows のスクリーンセーバー、スリープ、ディスプレイ自動 OFF などの省電力機能は働きません。
- 1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続している場合や、USBハブやUSB延長ケーブルで接続した場合は、動作を保証しません。
- Windows Vista®/Windows® 7 Ultimate の複数言語ユーザーインターフェース（MUI）機能を使用して、言語を変更した環境での動作は保証していません。
- 下記で作成された AVCHD/AVCHD Lite 動画のみ取り扱うことができます。
  ・本ソフトウェア
  ・本ソフトウェアが付属されていたデジタルカメラ

ソフトウェアをインストールする（おまかせ）

● CD-ROMを入れる前に、他の起動中のアプリケーションソフトをすべて終了してください。

セットアップメニューが自動的に起動しない場合は？

● パソコンのデスクトップの[マイコンピュータ]をダブルクリックし、[VFF○○○○]（○○○○の品番は機種によって異なります）をダブルクリックする、または開いて [InstMenu.exe] をダブルクリックしてください。

1. CD-ROM を入れる

● セットアップメニューが起動します。

Windows Vista/7をお使いの場合、次のような画面が表示されたら…

自動再生画面で [InstMenu.exe] をクリックする。

ユーザーアカウント制御画面で[許可]（Windows Vista の場合）または、[はい]（Windows 7の場合）をクリックする。
（例：Windows Vistaの画面）

2. [おまかせインストール] をクリックする

● 必要なソフトウェアがすべてインストールされます。（Super LoiLoScope は体験版ダウンロードサイトへのショートカットがインストールされます）
● お使いのパソコンに対応したソフトウェアのみが表示されます。
・PHOTOfunSTUDIO（P9）
（Windows XP/Vista/7 のみ）など

3. 画面のメッセージに従ってインストールを進める

● 各ソフトウェアが順番にインストールされます。
● すべてのソフトウェアをインストールする必要がないときは、選んでインストールの各ソフトウェアをクリックし、ひとつずつインストールしてください。
● おまかせインストール終了後は、必ずパソコンを再起動してから各アプリケーションをお使いください。

ソフトウェアをインストールする（選んで）

PHOTOfunSTUDIO をインストールする

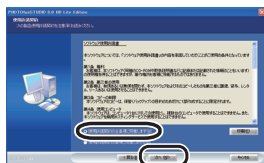
● CD-ROMを入れる前に、他の起動中のアプリケーションソフトをすべて終了してください。

1. CD-ROM を入れる

● セットアップメニューが起動します。

2. [PHOTOfunSTUDIO] をクリックする

3. [次へ] をクリックする

4. 使用許諾契約をよく読んで、同意される場合は、[使用許諾契約の全条項に同意します] を選び、[次へ] をクリックする

● 同意しない場合はインストールされません。
● 画面のメッセージに従ってインストールを続けてください。

5. [完了] をクリックする

● PHOTOfunSTUDIO のインストール完了後は、必ずパソコンを再起動してから PHOTOfunSTUDIO をお使いください。

● インストール後、最初に使用する前に、[スタート] → [すべてのプログラム] → [Panasonic] → [PHOTOfunSTUDIO 6.0 HD Lite Edition]※から [はじめにお読みください] を選び、補足説明を必ずお読みください。

※付属する PHOTOfunSTUDIO のバージョンによっては、[PHOTOfunSTUDIO 6.1 HD Lite Edition] の場合があります。

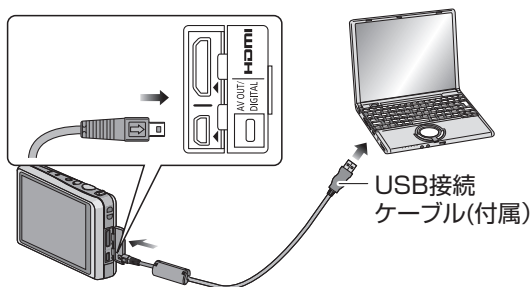
● インストール後、フォルダーを移動させないでください。
● フォルダーを変更したい場合は、アンインストール後、再インストールしてください。

PHOTOfunSTUDIO をインストールできない場合は？

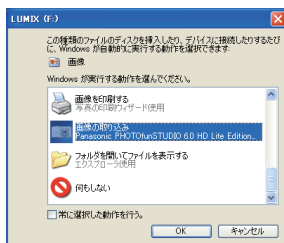
● 制限付きユーザーでログインされているとインストールできません。管理者ユーザーでログインしてから再度インストールしてください。詳しくはパソコンの説明書をお読みください。

準備

さあ、接続しよう

1. デジタルカメラとパソコンをつなぐ

- イラストは接続例です。
- デジタルカメラには、十分に残量のあるバッテリーをお使いください。データ転送中にバッテリー残量がなくなるとデータを破損する恐れがあります。

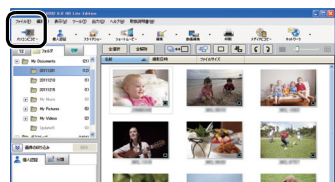
2. (デジタルカメラに接続先を選択する画面が表示された場合)
[PC] を選ぶ

- PHOTOfunSTUDIOを自動起動に設定している場合は、画像取り込みパネルが自動的に開きます。
- PHOTOfunSTUDIO を自動起動に設定していない場合に、下の選択画面が表示されたときは、[PHOTOfunSTUDIO 6.0 HD Lite Edition]または、[PHOTOfunSTUDIO 6.1 HD Lite Edition]を選んで[OK]をクリックしてください。

パソコンに取り込む

● 一度 PHOTOfunSTUDIO を終了した場合や、すでに取り込んだ画像を見る場合、デスクトップ上の [PHOTOfunSTUDIO 6.0 HD Lite Edition] または、[PHOTOfunSTUDIO 6.1 HD Lite Edition] ショートカットアイコンをダブルクリックして起動してください。

1. デジタルカメラとパソコンを USB 接続ケーブルで接続する（P10）

● PHOTOfunSTUDIOを自動起動に設定している場合は、画像取り込みパネルが自動的に開きます。

2. [ ] をクリックする

画像取り込みパネルが開きます。

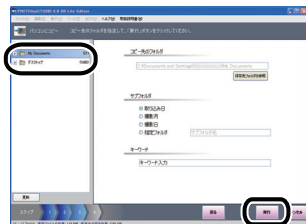
3. コピー元のドライブを選択し、[次へ] をクリックする

4. 画像を選んでマークをつける

(画像左上のボックスをクリックし、☑ にした状態にする)

● 画像のサムネイルを右クリックし、[プロパティ] を選ぶと画像情報を確認することができます。

5. [次へ] をクリックする

6. 取り込み先のフォルダーを確認し、[実行] をクリックする

7. [はい] をクリックする

● 選択したフォルダーに画像がコピーされます。

● 画像の取り込み先を変更したい場合は、手順５で [保存先フォルダの参照] をクリックして取り込み先に設定するフォルダーを選んでください。

● 取り込み先フォルダーの中に、条件別のサブフォルダーを作って画像を振り分けることができます。
詳しくは、PHOTOfunSTUDIO 取扱説明書（PDF ファイル）をご覧ください。

● DVD-Video形式の動画は取り込めません。

● MPO形式の3D写真は、同時にJPEG形式でもコピーされます。（ファイル名は同じになります）

取り込み中に [キャンセル] をクリックしたときは？

● 取り込みが中止され、取り込まれたところまでの一覧が表示されます。

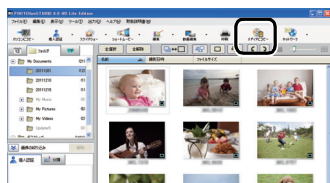
画像をCDやDVDにコピーする

CDまたはDVDに書き込み可能なドライブを搭載しているパソコンをお使いの場合、写真やMotion JPEG動画をCD-R/RWやDVD-R/RWにコピーできます。

● お使いの Windows のバージョンにより、PHOTOfunSTUDIO で書き込めるディスクの種類が異なります。

Windowsのバージョン	CD-R/RW	DVD-R/RW
Windows XP	○	×
Windows Vista/ 7	○	○

1. コピーしたい画像が入っているフォルダーを選ぶ

2. [ ] をクリックする

3. [写真] または [Motion JPEG 動画] を選んで [次へ] をクリックする

● [AVCHD/AVCHD Lite 動画]、[MPEG2 動画] のコピーについては、13 ページをお読みください。

4. コピー先のドライブを選び、[次へ] をクリックする

5. 画像を選んでマークをつける

（画像左上のボックスをクリックし、☑ にした状態にする）

6. [次へ] をクリックする

7. ディスクのタイトルを入力する

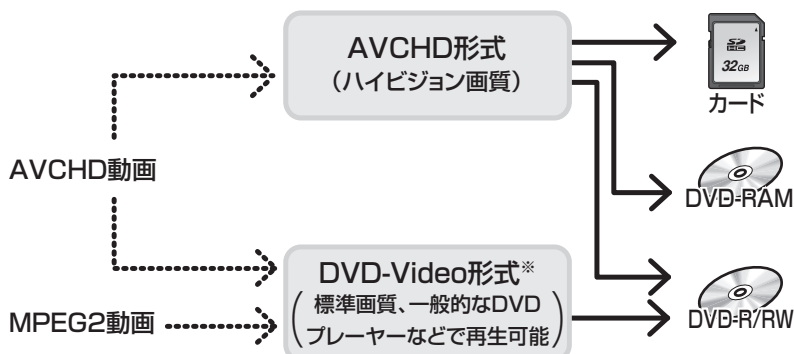
● Windows Vista/7 の場合、書き込み速度も設定できます。

8. [次へ] をクリックする

● ディスクへの書き込みが開始されます。

AVCHD動画をカードやDVDに書き込む

本ソフトウェアでパソコンに取り込んだAVCHD動画をカード（AVCHD形式）やDVD（AVCHD形式またはDVD-Video形式）に記録することができます。

- パソコンに取り込んだAVCHD動画やMotion JPEG動画は、MPEG2動画に変換してDVD（DVD-Video形式）に記録することもできます。MPEG2動画への変換について、詳しくはPHOTOfunSTUDIO取扱説明書（PDFファイル）をご覧ください。
- DVDにデータを記録するには、各ディスクの読み込みや記録が行えるDVDドライブが必要です。

※写真を書き込むことはできません。

記録形式	カード	DVD-RAM	DVD-R/RW
AVCHD	○	○	○
DVD-Video	×	×	○

- 使用可能なDVDは以下のとおりです。
  - ・**DVD-RAM**（12 cm、片面/両面、2.6 GBおよび5.2 GB両面タイプのDVD-RAMは使用できません）
  - ・**DVD-R**（12 cm、片面/両面/片面2層、未使用のディスクのみ使用できます）
  - ・**DVD-RW**（12 cm、片面/両面）

本ソフトウェアで作成したAVCHD規格のカードやDVDは、AVCHD規格対応の再生機器でのみ再生できます。非対応の機器に入れると、ディスクが取り出せなくなったり、初期化を促すメッセージが表示され、誤ってデータを削除する可能性がありますのでお気をつけください。

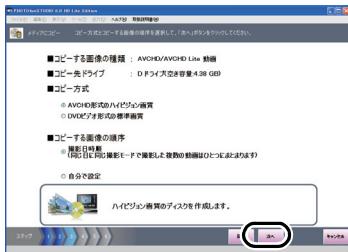
AVCHD動画をカードや DVD に書き込む（つづき）

1. **フォルダビューから、記録メディアに書き込みたい動画が入っているフォルダーを選ぶ（P2）**

2. **[　] をクリックする**

3. **[AVCHD/AVCHD Lite 動画] または [MPEG2 動画] を選び、[次へ] をクリックする**

4. **コピー先のドライブを選び、[次へ] をクリックする**

5. **コピー方式（DVDに書き込む場合のみ）とコピーする画像の順序を選び、[次へ]をクリックする**

6. **動画を選んでマークをつけ、[次へ] をクリックする**
（動画左上のボックスをクリックし、☑ にした状態にする）

7. **トップメニューの設定をする**

- **カードに記録する場合、トップメニューの作成はできません。**
- トップメニューの映像を確認後、手順 8 へ進んでください。

8. **[コピー開始] をクリックする**

9. **確認メッセージが出るので [はい] をクリックする**

- 記録には時間がかかります。完了するまで、パソコンを操作しないでください。
- AVCHD動画を DVD-Video 形式で書き込む場合は、MPEG2 形式への変更が必要なため、数時間かかることがあります。

10. **記録完了のメッセージが出るので [OK] をクリックする**

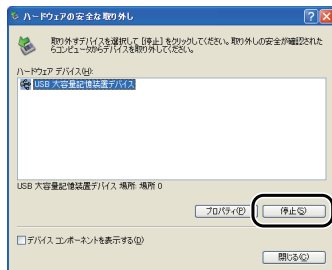
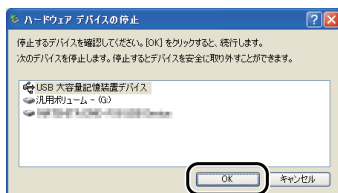
- メディアの問題により記録に失敗した場合、メッセージに従ってメディアを入れ替えると、失敗した部分の記録が再度行われます。

- AVCHD規格で記録済みのカードやDVD-RAMには、AVCHD規格で動画が追加記録できます。メディアをセットして選択すると、追記の確認メッセージが出るので [はい] を選んでください。
- 記録時間が 2 秒未満の AVCHD動画はディスクに記録できません。

カメラをパソコンから取り外すには？

1. パソコン画面の右下（タスクトレイ）に表示されている アイコンをダブルクリックする

ハードウェアの取り外しメッセージが表示されます。

2. [USB大容量記憶装置デバイス]を選び、[停止] をクリックする

3. [USB大容量記憶装置デバイス]が選ばれていることを確認し、[OK] をクリックする

4. [閉じる] をクリックする

● 安全にUSB接続ケーブルを取り外すことができます。

● 必ず手順に従って取り外してください。データが破損する恐れがあります。

PHOTOfunSTUDIO を使わずに取り込むには？

Windows Me/2000またはMac OS 9/OS Xをお使いの場合、PHOTOfunSTUDIOを使うことはできませんが、USB 接続ケーブルを接続してパソコンに画像を取り込むことができます。

Windows Me/2000 での画像の取り込み

1. デジタルカメラとパソコンを USB 接続ケーブルで接続する（P10）

2. [マイコンピュータ] にある [リムーバブルディスク] をダブルクリックする

3. [DCIM] フォルダーをダブルクリックする

4. 取り込みたい画像の入っているフォルダーやファイルをパソコン上の別のフォルダーにドラッグアンドドロップする

Mac OS 9/OS X での画像の取り込み

1. デジタルカメラとパソコンを USB 接続ケーブルで接続する（P10）

2. デスクトップに表示される [NO_NAME] または [名称未設定] をダブルクリックする

3. [DCIM] フォルダーをダブルクリックする

4. 取り込みたい画像の入っているフォルダーやファイルをパソコン上の別のフォルダーにドラッグアンドドロップする

画像を取り込めないときは？

● USB 接続ケーブルを接続しても画像が取り込めないときは、下記をご確認ください。

■ はじめにご確認ください

１台のパソコンに２つ以上のUSB端子がある場合、別のUSB端子に接続し直してみてください。

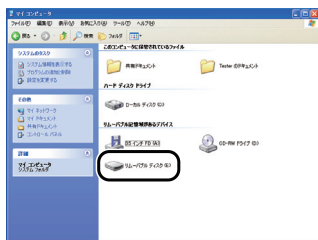
- パソコンのキーボードに付いているUSB端子にデジタルカメラを接続した場合、正常に動作しないことがあります。
- USBハブ、USB延長ケーブルで接続した場合は、動作を保証いたしません。

デジタルカメラにカードが入っていますか？
または撮影した画像がありますか？

すでに画像が取り込まれていませんか？

- 同じ画像を、同じフォルダーに取り込むことはできません。

■ 確認しても画像を取り込めない

[マイコンピュータ] に [リムーバブルディスク] が追加されていることを確認してください。

- ドライブ名（E: など）は、お使いのパソコンによって異なります。

リムーバブルディスクが追加されていないときは、以下の操作を行ってください。

❶ [スタート]→([設定]→)[コントロールパネル]を選び、[システム]をダブルクリックする

❷ ([ハードウェア]→)[デバイスマネージャ]をクリックし、[その他のデバイス]が表示されているか確認する

❸ [その他のデバイス]が表示されている場合は削除する

- 表示されていない場合は、接続を確認してください。（P10）

❹ 画面を元に戻し、パソコンの電源を切る

❺ USB 接続ケーブルをパソコンから取り外す

❻ パソコンの電源を入れ、起動させる

❼ USB接続ケーブルをパソコンに接続する

- 再度[リムーバブルディスク]が追加されていることを確認し、追加されていないときは上記の手順を繰り返してください。

付属のソフトウェアについて

付属のCD-ROMには、PHOTOfunSTUDIO 6.0 HD Lite Edition/6.1 HD Lite Edition 以外にも、以下のソフトウェアが収録されています。パソコンにインストールしてお使いください。

QuickTime（画像再生ソフト）（Windows XP/Vista/7）

デジタルカメラで撮影した動画（QuickTime Motion JPEG 形式：拡張子 .MOV）を再生することができます。

- MacintoshはOS に標準で搭載されています。
- Windows 98/98SE/Me/2000をお使いの場合は、下記のサイトから[QuickTime 6.5.2 for Windows]をダウンロードしてインストールしてください。
  http://www.apple.com/jp/ftp-info/reference/quicktime652forwindows.html

Super LoiLoScope -30日間フル体験版（Windows XP/Vista/7）

Super LoiLoScopeは、お手持ちのパソコンをフル活用する、かんたんに動画編集できるソフトウエアです。今までになかった机の上でカードを並べるようにして作るアナログ操作は、覚えることなく初めてでも思いのままに操作し、DVD、Webサイト、メール等々を使い、すばやく動画や写真を友達に届けることができます。

- インストールされるのは、体験版ダウンロードサイトへのショートカットのみになります。

Super LoiLoScope の詳しい使い方は、以下のサイトから「マニュアル」をダウンロードしてご覧ください。
使い方 Web サイト：http://loilo.tv/product/20

- MicrosoftおよびWindowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- IBM および PC/AT は、米国 International Business Machines Corporation の登録商標です。
- Apple、Apple ロゴおよび Macintosh、MacOS は、米国 Apple Inc. の登録商標です。
- Adobe、Adobe ロゴおよび Adobe Reader は 、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel 、Pentium および Celeron は、Intel Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- その他、記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。
  - ・AVC 規格に準拠する動画（以下、AVC ビデオ）を記録する場合
  - ・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオを再生する場合
  - ・ライセンスを受けた提供者から入手された AVC ビデオを再生する場合

  詳細については米国法人 MPEG LA, LLC の URL（http://www.mpegla.com）をご参照ください。

その他

“AVCHD” および “AVCHD” ロゴは
パナソニック株式会社とソニー株式会社の商標
です。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき
製造されています。Dolby、ドルビー及びダブル
D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

QuickTime および QuickTime ロゴは、ライ
センスに基づいて使用される Apple Inc. の商
標または登録商標です。